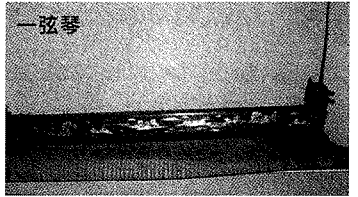


ベトナム“枯葉剤爆弾被害者自立支援プロジェクト”チャリティ

ベトナムアンサンブルチャリティコンサート2012のご案内

コンサート

今回協力していただく“民族アンサンブル”はホーチミン市在の音楽家、舞踊家で構成された“桃花(ホアダウ)”グループです。国家優秀芸術家称号をもつグエン・アン・タンをはじめ海外公演の経験豊富なメンバーで、JVPFの選抜で日本公演のために結成されました。ベトナムの音楽、踊りはあまり馴染みないかもしれませんが、人口の90パーセントを占めるキン族(ベト族)をはじめ53もの少数民族を抱えるベトナムの様々な要素が重なり独特の音色を醸し出します。



一弦琴

ベトナムの魂 吟遊詩人・チンコンソンの世界 (Trinh Cong Son)

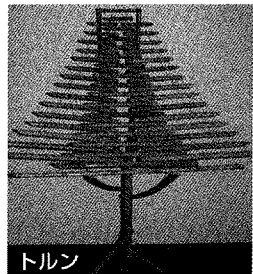
ベトナム音楽界の巨星チンコンソンは、1939年2月28日に、ダクラク(Dak Lak) 省で生まれ、フエ(Hue)で成長、クイニン(Quy Nhon)省師範大学を卒業。卒業後の入隊を拒否し、教師を続けながら生計を立て、1959年から歌の創作を始めました。彼の手による曲は800曲を超えます。



グエン・テ・ビン

チンコンソンの音楽は1960年から大衆の支持を受け、特に1967年から1975年の時期、南ベトナムの各地都市の若者たちの愛国運動に大きな影響を与えました。2001年4月1日、ホーチミン市で死去。享年62歳。今でも、彼の多くの曲が、嬉しい時、幸いな時、悲しい時、さびしい時、ベトナム国民に口ずさまれ、歌われ、奏でられています。

日本では1978年にNHKで放送されたTVドラマのBGMとして取り上げられたカン・リが歌う「美しい昔」、フォークシンガー高石ともやが歌う「坊や大きくならないで」でも知られています。今回の演奏は音楽専門家に絶賛をあげる新進ギタリストのグエン・テ・ビンが昨年の引き続き来日し、チン・コン・ソンの魂を奏でます。



トルン

枯葉剤爆弾

近年、日本とベトナムとの関係は、特に経済分野での往来を通じてきわめて緊密になっています。また、この数年間に多数の日本企業がベトナムに進出し、各界の関心を高めています。しかし、そうした躍進する姿の一方、ベトナム戦争の深刻な後遺症にはあまり目が向けられていないのが現状です。

1960年代後半にアメリカ軍によって使用された化学兵器である“枯れ葉剤”による子ども達への影響は今も拡大しており、各国のボランティアグループも援助の手を差し伸べ始めています。特に両親が被災した子どもへの後遺障害、遺伝子傷害など子孫への影響は予測不可能なほどです。日本でも知られている“ベトちゃん、ドクちゃん”の事例はほんの氷山の一角です。

1960年後半から1970年代始めのベトナム戦争中、猛毒で発癌性の強いダイオキシシンが大量に含まれる“枯れ葉剤”の投下された量は7500万リットル、その影響範囲は南ベトナムの4分の1に当たる2万3360平方キロといわれています。

2011年に枯葉剤爆弾投下から50年となりましたが、今もなお体内に宿り、永続した人間破壊兵器と化しベトナム国民を襲い続けています。

支援

1996年の開始以来、チャリティーコンサートで作られました基金はベトナム各地の被災地に届けられてきました。1回目の収益金60万円はホアビン村(ハノイにあるリハビリ施設)に届けられました。ホアビン村へでは、1998年からリハビリ通所のための奨学金制度を実施しました。

1997年はタイビン省の子供救護委員会に、約170万円が届けられました。1998年はベトナム南部のタイニン省(ホーチミン・ルートの出口で枯れ葉剤投下の激しかった場所)の病院へ支援総額1,449,600円。1999年度はベトナム中部のクアンチ省などへ支援し、累計総額は480万円になります。

2001年より、タイビン省でリハビリ医療施設建設プロジェクトがスタートし、2004年2月に開所しました。プロジェクトは総額15万米ドル(日本側80,000ドル、ベトナム側70,000ドル相当)で、コンサート収益金で約1,100万円をつくることができました。その後、リハビリ後の障害者の自立を目指し、JVPF村山富市長が日本国政府に要請し、「障害者職業訓練センター建設」(1,000万円)が、日本国「草の根無償協力」ですすめられました。

現在、廃品ビニール利用「エビ・ストラップ」製作、刺繍絵製作などで自立生産作業に着手しています。



刺繍絵製作作業中の被害者たち

2012 日本公演プログラム(予定)

舞踊/クワイ タオ傘踊り
ソロ/ダン ゲット(月琴)演奏
ソロ/ダン ダーイ演奏
歌唱/北部地方の民謡“Moi trau”
ソロ/コロンプット演奏

ソロ/ダンバウ(一弦琴)演奏
舞踊/チャム族の踊り“古い仏”
ソロ/ギター演奏 チンコンソンの魂
ソロ/ダンチャン(16弦)演奏
舞踊/ノンラとアオザイの舞

他 全18曲

企画:IFCC国際友好文化センター
東京都新宿区山吹町333 辻ビル405
TEL 03-3268-4387
FAX 03-3268-6079

■日越友好プロジェクト基金へのご協力は、次の口座にお願いします
中央労働金庫本店(普)1145118 「国際友好文化センター」
※収支報告・活動案内を致しますので、ご協力の際は必ずご氏名・住所をご一報ください。